

団体利用上映スケジュール

- ・下記の番組一覧から、希望番組を選んでください。
- ・平日に上映します。また、上映期間はそれぞれ異なります。

※ただし、学校長期休暇期間の平日はスケジュールが決まっているため、ご希望に添えない場合があります。

プラネタリウム ※「 」内の番組とプラネタリウムスタッフによる星空案内があります。

4月9日(火)～
2025年3月14日(金)まで

プラネタリウム①

「もう～っと!まる三重大冒険」

おすすめ
対象
小学生～

時間
約40分



みえこどもの城プラネタリウムリニューアル記念オリジナル番組!三重県ってどんなところ!!
自然をテーマに、クイズを交えながら水の大切さや自然の豊かさを紹介します。
プラネタリウムドームいっぱい三重の魅力を感じよう♪

4月9日(火)～
2025年3月14日(金)まで

プラネタリウム②

「ともだちになろうよ!」



公園で遊んでいるカナタとハルカは、ちょっと風変わりな子ども、ソララと出会います。他の人と違うからともだちができないというソララに、「いっしょにあそぼ!」と誘う2人。実はソララは遠い星に住んでいたけれど、宇宙にお出かけしたときに、迷子になってしまったのです。ソララが帰るためには、友だち2人の協力が必要です。カナタとハルカは、ソララが帰れるように協力し、3人の宇宙への冒険の旅が始まります。はたして、ソララは無事、仲間のもとに帰ることができるのでしょうか。

お互いのちがいを認め合って友だちになっていく大切さや、宇宙の大きさを感じることができます。
また、みんなで声援を送ったり、一緒に歌を歌ったり、楽しく参加できる番組です。

おすすめ
対象
幼児～
小学低学年

時間
約30分

4月9日(金)～
2025年3月14日(金)まで

プラネタリウム③

「つきへいこうよ!」



「お月さまにも、ウサギの仲間がいる」と、お母さんに教えてもらったウサギくん。
本当かどうか確かめに月へ行ってみたくなりました。
森の仲間たちと、思い思いの方法で月に行こうと試みますが、うまくいきません。
そこで、みんなで協力し合って、宇宙船を作ることにしました。
はたして、宇宙船は無事に月に降り立つことはできるのでしょうか。そして月にウサギはいるのでしょうか。
また、森の仲間たちは、この旅を通じて、すごい発見をします。果たしてそれは何でしょうか?

おすすめ
対象
幼児～
小学低学年

時間
約30分

4月9日(火)～
2025年3月14日(金)まで

プラネタリウム④

「あひるのガックン おほしさまのせかいへ」

おすすめ
対象
幼児～
小学低学年

時間
約 45分



©GOTO

星の世界の妖精フィーとプーカに誘われて、お星さまの世界へとやってきた、あひるのガックン。自分勝手にワガママばかり言っていたガックンですが、妖精や星座たちに助けられながら星の世界を巡っていくうちに、思いやりの気持ちが芽生え始めます。そんなとき、地上に戻るには危険が潜む秘密のトンネルを通らなくてはいけないことがわかって…。果たして、ガックンたちは最大の危機を乗り越えることができるでしょうか？

6月4日(火)～
2025年3月14日(金)まで

プラネタリウム⑤

「学習番組」

小学校の理科の学習指導要領に基づいたプログラムです。

①～④のいずれかを選んでください。

おすすめ
対象
小学4年生
小学6年生

時間
約 45分

■小学4年生用学習番組

- ①星の色・明るさ・星の動き
 - ②星の動きと月の動き
 - ③星座早見盤の使い方
- + 太陽の動き + 今夜の星空案内

■小学6年生用学習番組

- ④太陽と月の形、特徴 + 太陽の動き + 今夜の星空案内

全天周映像

4月9日(火)～
2025年3月14日(金)
まで

全天周映像①

「ハナビリウム 花火って、なんであるの？」

花火のこども、「ヒバナ」の冒険ー。400年以上にわたり、花火師たちが命をかけてつないできた、知られざる文化と歴史の物語をひも解きます。そして、花火師以外は決して入ることのできない「花火の真下」からの360度実写映像！まるで星空のように花火に包まれる、初めてのプラネタリウム体験へようこそ。

おすすめ
対象
幼児～大人

時間
約 30分



(C) 日本橋丸玉屋

4月9日(火)～
2025年3月14日(金)
まで

全天周映像②

「アニマル・ハンター どうぶつたちのオモシロ行動学」

チーターやホッキョクグマをはじめ、地球上の最強のハンターたちが成功を収めるために駆使する驚くべき戦略を迫力の映像でお届けします。大自然界の食物連鎖、いのちの真実のドラマをお楽しみください。

おすすめ
対象
幼児～大人

時間
約 30分



©BBC Earth, Silverback Films and DDMC CHS 2016